



第6回食育活動表彰
消費・安全局長賞

ボランティア部門【食育推進ボランティアの部】消費・安全局長賞

島根県立大学 地球食堂サークル

〔島根県：活動期間4年〕

おき あまちょう

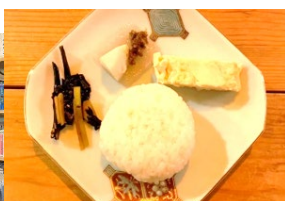
「隠岐海士町の島食を用いた多文化共生プロジェクトー日本料理を通じた交流ー」、
「文通を通じた食育活動」、「レシピとその動画作成」

地球食堂で 年齢、国籍を問わずに交流

地球食堂では、子供たちに広い視野を持ってほしいという思いで、海外や県外からの旅行者や地域の方が集う出雲市駅前のゲストハウスで、学生が食事のメニューを考え、外国人や地域の子供たちと調理・食事・片付け・遊びを行っています。学生が隠岐海士町主催の日本料理を学ぶ「島食の寺子屋」に参加し、そこで学んだ島食のほか、だしによる減塩効果、生産者の思いを伝える、食材本来の味や色を引き出す調理法による食品ロスの削減などを実践しています。



和食の文化を継承



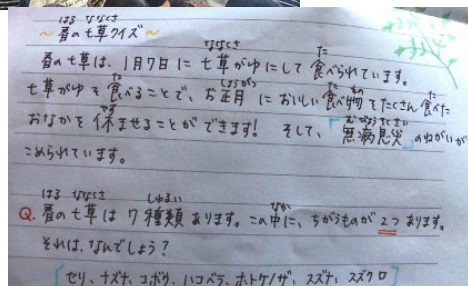
だしおにぎり

日本の食文化を伝える 「文通」で子供たちと交流

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地域における対面での交流が制限されるなか、地元の小学生と食文化に関する文通を行いました。その中で、「春の七草」などのクイズを通じて、日本の食文化を知ってもらうきっかけ作りを行いました。



子供たちとの交流



地元小学生との文通

備蓄食などを用いたレシピの作成

出雲市の社会福祉協議会とのコラボ企画として、備蓄食や寄付していただいた食材を用いたレシピを作成しました。また、出雲市在住のブラジルやフィリピン出身の方に向けて、市内で手に入る食材を用いた各国の定番料理のレシピを冊子にまとめました。



島根県立大学

コロナ禍支援に恩返し
～想いをカタチに～

ブラジル料理
カンジャ デ ガリニヤ風
(鶏雑炊)



この度は光栄な賞をいただき、大変嬉しく思います。これからも「食」を通して、年齢や国籍を問わず交流できる場の提供や新たなコラボをしていきます。そして「食の楽しみ」を伝えていけるよう取り組んでいきます。

地球食堂サークル
代表 上田 佳瑠羅